

帝塚山派文学学会 会報 第6号

発行日：平成29年11月4日

事務局：〒558-0053 大阪市住吉区帝塚山学中3-10-51 帝塚山学院内

実務事務局：電話 090-6608-5576 / Mail takamasa.yagi@pc.zaq.jp

帝塚山派文学学会 創立2周年記念講演会 開催

本年12月2日に第6回研究会を帝塚山学院住吉校舎において開催することにしておりましたが、講師と演題を変更することなく、標記記念講演会として開催します。この講演会には、学校法人帝塚山学院とすみよし歴史案内人の会に共催をいただけることになりました。会場が同じ住吉校舎のAVホールに変更されていますので、ご注意ください。

なお、講師の内藤啓子さん書き下ろしの新刊『枕詞はサッチャン： 照れ屋な詩人、父・阪田寛夫』（新潮社）が講演会の直前11月30日に刊行されます。記念講演会当日に会場で同書を販売するとともに、講演会終了後、著者によるサイン会を行います。

企画の詳細は次の通りです。

日程：12月2日（土）13:30～16:30

会場：帝塚山学院住吉校舎 AVホール（南海高野線帝塚山駅下車すぐ）

講演Ⅰ：「庄野潤三、阪田寛夫、富士正晴」

講師： 中尾務（富士正晴記念館スタッフ、本文学学会会員）

講演Ⅱ：「父阪田寛夫を語る」

講師： 内藤啓子（阪田寛夫長女、本文学学会会員）

主催： 帝塚山派文学学会

共催： 学校法人帝塚山学院

すみよし歴史案内人の会

お知らせ

来る11月12日（日）21:05～22:00、朝日放送ラジオで「ラジオと童謡と——サッチャンの阪田寛夫が残したもの」という阪田寛夫特集の番組が放送されます。

ご報告

帝塚山派文学者の一人で『プールサイド小景』『タベの雲』などの名作を世に送った庄野潤三さんの夫人千壽子さん（本文学学会会員）が、本年6月2日に逝去されました。享年91歳でした。故人のご遺志として本文学学会に10万円の寄附をいただきましたので、ご報告いたします。